

# 令和6年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2024.8.8(木)

事業コード	24-G-03	学校名	郡上市立郡上東中学校		住所	郡上市和良町法師丸196番地1
実施日	6月18日(火)13:10~15:25			受講児童生徒数	42名(1年生12名/2年生15名/3年生15名)	
開講職種数	3職種	指導者数	7名	参観保護者数	0名	

## 学校アンケートの結果

- 体験授業全体を通して、満足していただける内容となっていましたか  
→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった
- 貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください  
→
  - ・左官では、実際にコテを使用しながら壁塗りの体験、内装仕上げ施工では、クロス貼りで実際に継ぎ目を触ったり柄をパラパラ合わたりする様子、園芸装飾では、自分が選択した植物を使用して苔玉を作ったり、日常では味わうことのできない非常に有意義な学びでした。
  - ・例えば、内装仕上げ施工では、ブックエンドを2つ製作する時に、1つ目より2つ目の方がうまくできるなど、短時間でも仕事の楽しさや上達する喜びを学ぶことができました。
  - 将来やりたいことが決まっていない生徒が多く、地域的にも夢や希望をもつ機会が少ない。
  - 自分の興味や好きなことについて知る「自己理解」が弱い。
  - どんな職業があり、そのために必要な資格などを知らないことが多い。

## 会場担当教員アンケートの結果（3会場の先生）

- この体験授業にて児童生徒にもものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか  
①大変よく伝わった →       ②ある程度伝わった →   
③あまり伝わらなかった →       ④全く伝わらなかった →
- 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください  
→
  - ・自信を持って自分を表現すること。(左官会場)
  - ・どんな仕事があるのかを知らない。勝手に「難しそう」と思っている。(内装仕上げ施工会場)
  - ・自分の好きなことや自分の興味などを知る、自己理解を深めていくことが課題だと感じました。(園芸装飾会場)

## 指導者アンケートの結果（3職種の各代表）

- 今回の授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか  
→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった   
②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった   
③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった   
④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった
- 今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がもしありましたら、お聞かせください  
→
  - ・小学生ではまだ前向きが見えませんが、中学生では前向きに取り組む姿勢が見えてきますので、中学生くらいの方がやりがいがあります。片付けの姿勢も積極的に取り組んでいるように見えます。(左官職種)
  - ・初めて指導を担当しましたが色々不手際があったなか、子どもたちが真剣に話を聞いてくれて、たくさん発言してくれたので救われました。(内装仕上げ職種)
  - ・昨今のものづくり文化での若手技能者不足は、どの業界でも深刻な状況だと思います。技能者に対する理解・知る機会が学生(若者)は少ないため、こういった行政主体の事業を多く行っていただき、若手への知る機会を増やしていただきたい。学校の先生への負担軽減へも繋がり、とても素晴らしい事業だと思います。ぜひ継続・拡充していただきたいです。(園芸装飾職種)

## 会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

【児童生徒 アンケートの質問】 今回の体験授業全体を通して、どれぐらい満足されましたか

		左官	内装仕上げ	園芸装飾		
指導者数		3	2	2		
受講児童生徒数		14	13	15		
回答	とても満足した	12	11	13		
	ある程度満足した	2	2	2		
	あまり満足できなかった	0	0	0		
	満足できなかった	0	0	0		
	合計	14	13	15		
					合計(左:人 右:%)	
指導者数					7	
受講児童生徒数					42	
回答	とても満足した				36	85.7
	ある程度満足した				6	14.3
	あまり満足できなかった				0	0.0
	満足できなかった				0	0.0
	合計				42	100

## 左官会場の様子



### 先生の感想

職業講話では、生徒の質問で「左官を始めたきっかけ」「今までで一番大きな仕事」について話を聞くことができました。特に左官を始めたきっかけの話では、16歳の頃から左官業を始めたことを聞き、生徒たちと近い年齢の話で親近感を感じ、仕事について深く考えることができました。製作実演では、実際に立壁塗りを体験した後に、庄司さんの実演を見させていただき、一流のすごさを実感しました。「どうしてあんなに、するするできるの?」「やっぱり、一流の人は全然違う。」といった生徒のつぶやきからも先生方の技術の素晴らしさに感動したことが伝わりました。体験教室では、コテ絵をつくらせていただきました。様々な型を用意していただき、中学生に人気のアニメのキャラクターなど様々な型を用意していただき、生徒たちは大満足でした。また、分かりやすくお手本を見せていただき生徒たちにとって非常に分かりやすかったと思います。とても明るく生徒たちに関わっていただき、楽しく体験をすることができました。本当にありがとうございます。

### 児童生徒の感想

- ・練習の動画を見て、汗をかきながらやっていたのでとても大変だということが分かった。実際にやってみて、均一な厚さにしたり、角までキレイに塗ったりすることが難しかったです。
- ・コテ絵づくりは自分が思っていたよりも上手にできて嬉しかったし、工夫した色もちゃんと思い通りになっていたのが良かった。
- ・コテ絵では色を塗るのが楽しかった。また、型紙をはがすときのワクワク感を味わって良かった。壁塗りでは、最初は難しく上手くできなかったけど、途中から先生に教えてもらったから少しできるようになったのが良かったし、塗るときは楽しかった。
- ・「材料」と言っていた物は、どんなもので作られていたのかももう少し詳しいお話を講話で聞いてみたかった。
- ・職人の方がすごく簡単そうにキレイに珪藻土を塗っていたことがとても印象に残った。
- ・左官は自分がほとんど知らなかった職業だったけど、詳しく教えてもらえてとても嬉しかったし、職人さんの体験したことも聞けて楽しかった。もっと職人さんの体験を聞いてみたかった。
- ・ものづくり体験では、最初はできるか不安だったけど、やり始めたらとても楽しくできたし、丁寧に教えてもらいながらできたので、またやりたいと思った。
- ・難しい立壁塗りを庄司さんがいとも簡単にやってしまったことが印象的だった。

## 内装仕上げ施工会場の様子



### 先生の感想

講話では、実際に仕事をする中でのやりがいや失敗談等も交えてお話していただき、非常に分かりやすく内装の仕事について学ぶことができました。「初めて」とおっしゃっていましたが、生徒の反応を見ながらお話して下さるので、引き込まれていきました。最後のお話の中で「どんなことも1万時間やれば、上手くなる」ということをおっしゃっており、「前向きに何かに取り組んでいこう」や「上手いかわなくても上手いくまで続けてみよう」という勇気を教えていただきました。

製作実演では、「クロス貼り」を見せていただき、無地と柄で貼り方に違いがあることを知りました。余分な所を切り取る作業では、きれいに切り取られた様子を見て「わあ、気持ちいい」と生徒達から思わず歓声が上がりました。継ぎ目の部分を触らせていただき、見ても触っても分からない技術の高さに、驚かされました。

体験では、「ブックエンドに和紙を貼る活動」をさせていただきました。緊張した面持ちで作り始めましたが、2枚作らせていただくうちに夢中で楽しそうに作っていました。1枚目の失敗なども生かしつつ2枚目はよりよいものにしようと試行錯誤しており、短い時間ではありましたが、仕事の難しさや楽しさを味わうことができました。

技術の高さ、生徒を大切に思いお話して下さる姿など、すべてにプロ意識を感じ、職人の方々の生き方に触れる、非常に有意義な時間になりました。

今日の学びを、明日からの学びにも生かしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

今回の体験でも十分によかったのですが、「壁紙貼り体験」は、1人でやらなくとも2人で1回分(×2)貼っても良いかもしれません。(触れる機会を増やすため・時間短縮のため)

### 児童生徒の感想

- ・「辛いこともあるけど、お客さんの笑顔を見ることがやりがい」という話を聞いて、素敵だなと思った。
- ・また、製作実演では綺麗に貼るのが中々難しかったので、プロの方達はすごいなと思った。
- ・自分で何種類ものデザインから好きなものを選べたのが嬉しかった。木に貼り付ける作業が結構難しかった。でも、すごく楽しかったので、また作る機会があれば作りたいと思った。
- ・壁紙貼りの実演を見て、2枚の境目が全く見えなかったのがすごかったり、柄物の場合にはピッタリ柄が合っていたのがすごいと思った。
- ・紙をきれいに切るのが難しかった。出来上がった作品を見ると、とても可愛くて達成感があった。
- ・今井さんの「技能にゴールはない」「毎日が勉強」という言葉が印象的だった。パラパラ漫画の方法で壁紙を貼り合わせていたのがすごかった。
- ・糊を塗るときなど、塗り残しが絶対ないようにしっかり確認するところがとても真剣にできた。いつもなら絶対に適当になってしまうけど、今回の体験で1つ1つを丁寧にやる大切さや楽しさを知ることができたので良かった。

## 園芸装飾会場の様子



### 先生の感想

職業講話では、講師の方のお話が生徒の興味を引き、職業やその専門性について理解しやすい内容だと感じました。特に、持っている国家資格を名刺に書くことができ、その名刺を見た時に相手がすごく反応してくれるというお話は、資格の有用性を実感することができ、生徒が進路や将来を考える上でとても貴重なお話でした。

講座の流れとして、2グループに分かれて行う園芸装飾体験と、個人で行う苔玉づくりの両方を体験することができたことがとてもよかったです。実演の最中には、「センスいいね」や「素敵だね」と生徒に声をかけてくださり、生徒がとても喜んでいました。また、生徒にコツを伝えたり、分からないところをサポートしていただいたりすることはもちろん、職業に関する生徒の質問にも快くこたえていただきありがたいと感じました。

講師の方のお手本は流れるような手さばきで、簡単そうに見えましたが、実際に体験してみると複雑で難しい行程がたくさんでなかなかうまくいかず、技能士の方がいかに素晴らしい技術を持っているのか実感することができました。

講師の方が中学生だった時のお話や、今感じることを、生徒に向けたメッセージを生徒の目線に立ってお話してくださったことは、進路指導にもつながると感じました。

### 児童生徒の感想

- ・講師の方の話聞いて、講師の方が「時間はありそうであつという間に過ぎてしまうから、若いうちにたくさん挑戦してみたい」と仰っていたのが印象に残った。私は「今しか出来ないこと」を見つけて挑戦してみたいと思った。
- ・実際にものづくり体験をしてみて、難しすぎず楽しめたので良かった。また、講師の方がサポートして下さったのである程度上手く作れて良かった。
- ・生活の中に花や植物があることで幸福度が高まる、というお話が印象に残った。
- ・苔玉を作るのはとても難しかった。でも、講師の方が持ってきて下さった苔玉は6年間も生きているということに驚いた。これから大切にしていきたいと思った。
- ・自分の今やりたいことを探して、それに一生懸命取り組むことが大切だと分かった。
- ・園芸にも国家試験があるということは知らなかったのが驚いた。室内にちょっとした植物があるのとなんとは全然違うと改めて思った。また、色々な植物を見ることができたし、とても楽しかった。
- ・苔玉や植物の効果について知ることが出来たし、場所に合わせて工夫して作品を作っているのがすごいと思った。
- ・園芸を実際に体験してみて、花の色や配置が1つ違うだけで印象が全然変わってくるんだなと思った。また、苔玉を作ってみて、すごく楽しかったし見ているだけでとても幸せな気持ちになれるので大切にしたい。
- ・苔玉を作ってみて、土の玉は植木鉢の代わりになることが分かった。苔は糸で丸めていることも分かったし、見た目では全然糸が見えないのがすごいと思った。